

## 別紙標準様式（第7条関係）

## 会議録

会議の名称	令和3年度（2021年度）第3回枚方市環境審議会
開催日時	令和4年3月25日（金） 10時00分から 11時15分まで
開催場所	穂谷川清掃工場管理棟 2階会議室
出席者	（WEB出席）今堀委員、岩井田委員、大石委員、岡村委員、小野委員、小幡委員、加我委員、北田委員、日下委員、白井委員、谷本委員、豊高委員、花田委員、深町委員、藤田委員、益田委員、安田委員、山本委員（うち7名が途中出席） （会場出席）竹嶋委員、廣寄委員、松田委員
欠席者	麻生委員、茨木委員、高瀬委員、松村委員
案件名	【案件】 （1）第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の基本的な考え方について（部会報告） （2）今後のスケジュールについて
提出された資料等の名称	資料1-1 「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について（部会報告） 資料1-2 「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について（部会報告の概要） 資料2 今後のスケジュールについて（案）
決定事項	・「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について確認した。 ・本審議会の意見を反映したうえで、答申を行う。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0名
所管部署（事務局）	環境部 環境政策室（環境保全担当）

## 審 議 内 容

### 1 開会

花田会長： ただいまより令和3年度第3回枚方市環境審議会を開催します。事務局から委員の出席状況の報告をお願いいたします。

事務局： 本日は、委員25名の内、14名のご出席をいただいております。従いまして、枚方市環境審議会規則第4条第2項の規定に基づきまして、本審議会が成立していることをご報告申し上げます。本日はweb会議システムを使用しているため、画面に示している注意事項についてご確認をお願いいたします。1点目といたしまして、マイクにつきましては、発言しない時間はミュートにさせていただきますようお願いいたします。また、発言される場合は、マイクをONにいただき、お名前を言っていただいた後、ご発言をお願いいたします。2点目といたしまして、ビデオについてはONにさせていただきますようよろしくお願いいたします。ただし、通信が安定しない場合は、事務局からビデオをOFFにさせていただくようお願いすることがありますので、ご協力をお願いいたします。3点目といたしまして、接続に不具合が生じた場合は、再度、接続をしてください。それでも繋がらない場合は、事前にお知らせしている携帯電話までご連絡ください。

花田会長： ありがとうございます。本日、傍聴希望の方はおられますか。

事務局： 傍聴希望の方はおられません。

花田会長： ありがとうございます。それでは、本日の議事を始めさせていただく前に、資料の確認をしたいと思います。事務局より本日の資料の説明をお願いします。

事務局： 資料を確認させていただきます。

#### 次第

資料1-1 「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について（部会報告）

資料1-2 「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について（部会報告の概要）

資料2 「今後のスケジュール（案）」について  
となっています。過不足はございませんでしょうか。

#### 【過不足なし】

花田会長： ありがとうございます。それでは、本日の議事を進めたいと思います。本日は令和3年3月に設置した「地球温暖化対策実行計画策定部会」において、第2次枚方市地球温暖化対策実行計画の検討が進められ、審議を重ねられた結果を部会報告として取りまとめられましたので、その内容について報告を受けたいと思います。その報告内容について、皆様からご意見をいただき、内容の整理を行ったものを答申という形で取りまとめ、後日、枚方市長へ答申させていただく予定としておりますので、よろしくお願いいたします。

### 2 案件

#### 案件1 第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について

花田会長： それでは、案件1「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について、地球温暖化対策実行計画策定部会の藤田部会長からご報告をお願いします。

藤田部会長： 地球温暖化対策実行計画策定部会を代表して、部会長の私から部会報告の概要をご説明させていただきます。第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定について、伏見市長から令和3年3月10日の審議会において諮問を受け、同日、会長のご提案により、部会委員14名で構成する部会を設置し、審議を行うことが決定され、これまでの部会において議論を進めてまいりました。共有していただいております本日の資料1-1「第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方について（部会報告）の46ページをご覧ください。これからの部会や全体からの審議の経過の概要を記載させていただいております。令和3年3月の部会設置以降、計5回の審議を踏まえ、1月24日の全体会にて中間報告をさせていただきました。その際の審議会委員に伺ったご意見を踏まえた上で、計3回の部会を開催し、審議事項について引き続き議論を進め、部会として第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の基本的な考え方を取りまとめることができましたので、本日もご報告させていただきます。それでは、部会報告の内容につきましては、事務局からご説明させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局： 【資料1-1、1-2により説明】

花田会長： ありがとうございます。私からまず、気づいた点について申し上げさせていただきます。資料1-2の概要の9ページ、再生可能エネルギーの導入についてですが、太陽光に偏っているのではないかという印象を受けました。水素利用や太陽光発電意外の再生可能エネルギーの導入の検討を進めると記載されていますが、2030年度に温室効果ガス47%以上削減という目標を達成するためには、付帯意見でもありましたように、既存の施策だけでなく将来を見据えた斬新な施策を実施していくのが望ましいと思います。基本的な考え方としてはご説明いただいた内容で良いのですが、今後進めていく上で、その他の再生可能エネルギー導入が進むような内容を盛り込んでいただければと思います。次に、18ページの主な施策として、「大学の敷地内のまとまったみどりなど」と記載されていますが、大学の敷地内というのは一例であって、病院や大型のマンション群、工場など、ある程度まとまったみどりは他にあるかと思っております。「大学などの敷地内のまとまったみどり」にしてはどうでしょうか。大阪府だったかと思いますが、緑化を表彰したりしていますので、優れたみどりの保全策も考えてみてもいいのかと感じました。次に、21ページの「各基本方針を横断する基盤的な地域脱炭素の取り組み」として、「生物多様性や環境療育などの視点から」というのはとても重要なことだと感じました。また、22ページに記載いただいている適応策は、地域の条件に応じて取り組みが必要ですので、里山をどう活かしていくのかなどといった枚方らしい適応策を打ち出していただければと思います。

事務局： ありがとうございます。太陽光に偏っていることについては、部会でも議論があったところであります。今できることを中心に検討した部分でありますので、2030年度の目標達成に向けて幅広い再生可能エネルギーの導入について検討していきたいと思っております。次に、大学の敷地内のみどりについては、花田会長がおっしゃったとおり一例ですので、「大学などの敷地内」に修正させていただきます。また、脱炭素の取り組みは、再生可能エネルギーや省エネルギーの部分大きくなりがちですが、部会において、生物多様性や環境教育の重要性が基盤にあって脱炭素につながっていくといった議論がありましたので、計画で位置付けていきたいと考えました。適応策につきましては、枚方の特性を活かし、都市部の水を使った取り組みや里山の保全など、計画に位置付

けていく予定です。

花田会長： ありがとうございます。では、他の委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。

竹嶋委員： 農業の分野についてですが、まもなく生産緑地法の改定が行われます。それに伴って、農地が減少していく可能性があります。これに対応する施策として、計画に盛り込んでいく必要があると思いますので、コメントとして追加していただければと思います。

事務局： おっしゃっていただいたように、制度が変わっていくことで懸念される部分もあります。農業を続けていただける施策を設定していく予定です。現在の考え方には盛り込んでいませんので、資料 1-1 の付帯意見に、全体会のご意見として追加させていただければと思いますが、いかがでしょうか。

竹嶋委員： ありがとうございます。よろしく願いいたします。

加我委員： 補足なのですが、生産緑地法の改正による特定生産緑地の指定のことをおっしゃっていただいていると思います。既に生産緑地法は改正されておりまして、特定生産緑地の新しい指定要綱ができています。平成 4 年の生産緑地法の抜本的な改正により、生産緑地として指定されてから、30 年間の営農をもって買取申出が可能となりました。特定生産緑地への移行が少ないのではないかと従来議論となっておりましたが、各市で状況は違うものの、約 90%の地権者の方々が特定生産緑地へ移行しているかと思えます。来年あたり枚方市でも生産緑地の指定から 30 年目を迎えようとしていますので、生産緑地の地権者の方々に対する、特定生産緑地への移行確認などの手続きは既に終えているのではないかと思います。生産緑地の法改正については、特定生産緑地含めて状況を確認し、ご対応いただければと思います。

事務局： どの程度、特定生産緑地への移行がされているのか確認した上で、付帯意見の記載方法について整理させていただきます。

花田会長： その他、ご意見等がありますでしょうか。

【意見等なし】

ご意見等がないようですので、「第 2 次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本的な考え方については、以上とします。

### 案件 2 今後のスケジュールについて

花田会長： 案件 2「今後のスケジュールについて」事務局よりご説明をお願いいたします。

事務局： 【資料 2 により説明】

花田会長： ありがとうございます。令和 5 年 3 月の計画策定に向けて、今後進めていくというスケジュールですが、ご意見等はございますでしょうか。

岩井田委員： 【意見等なし】

藤田部会長： 最後に、事務局から連絡事項はございますでしょうか。

事務局： 答申内容につきましては、本審議会においていただきましたご意見等を反映した上で、改めて委員の皆様にもメール等でお送りさせていただきますので、よろしく願いいたします。

### 3. 閉会

花田会長： ありがとうございます。本日が今年度、最後の環境審議会の開催となりますので、会長の私からご挨拶を申し上げたいと思います。皆様におかれましては、公私共に大変お忙しい中、環境審議会にご出席をいただき、活発な議論を重ねていただいたことに深く感謝申し上げます。加えて、藤田部会長、益田副部会長、地球温暖化対策実行計

画策定部会委員の皆様におかれましては、部会において活発な議論を重ね、結果として取りまとめていただき、部会報告をしていただきました。大変なご苦勞をおかけしましたことを重ねて感謝申し上げます。さて、枚方市環境審議会ですが、この3月末をもちまして、委員の改選時期を迎えることとなります。麻生委員、岩井田委員、大石委員、小野委員、日下委員、竹嶋委員、松田委員におかれましては、3月末でご退任されるとお聞きしておりますので、最後に一言いただけますでしょうか。

岩井田委員：一年間、議論に参加させていただき、ありがとうございます。先生方のご意見をお伺いし、大阪府としての施策を検討していくなかでも、非常に参考となりました。枚方市の計画において、大阪府の事業と連携していく旨を記載いただいております。ぜひ積極的に連携し、取り組んでいきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。一年間ありがとうございました。

大石委員：一年にも満たない間でしたが、大変お世話になりました。今後も一事業者として、温暖化対策など環境面での取り組みにつきまして、ご協力させていただきたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。

小野委員：大阪ガスは、4月より分社をし、経済産業省の指導に基づき、ガス導管のみを扱う大阪ガスネットワーク株式会社を発足します。私は、4月1日から国家公務員として環境省の事務所である近畿環境館へ出向し、脱炭素先行地域の業務に携わることとなりました。私の後任は清水という者が担っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。最後に、委員の皆様との議論は大変刺激になりましたし、今後も、環境省として枚方市をご支援できればと考えております。ありがとうございます。

日下委員：3年間にわたり環境審議会の委員を務めさせていただきました。河川の環境について話題にあがるのが少なく、有益な情報提供をできなかったことが心残りではありますが、今後、淀川の河川管理、治水対策、河川環境などの議論の場があれば、委嘱していただくことで情報提供が可能ですので、引き続きよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

竹嶋委員：短い期間ではありましたが、ありがとうございます。枚方市駅前再開発事業に関わっておりまして、本審議会でも学んだことを活かし、みどりの多い枚方市駅前再開発に尽力していきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

松田委員：1年間大変お世話になり、ありがとうございます。素晴らしい議論がなされており、また、カーボンフリーやSDGsなど、勉強させていただきました。今後は個人レベルではありますが、省エネなどに取り組んでいきたいと思っております。アンケートや高校生ワークショップでは、枚方市の知名度アップといった高校生の面白い意見があり感心しておりました。今後、枚方市の独自の取り組みを増やしていただければと思います。ありがとうございます。

花田会長：ご退任される皆様、本審議会にご尽力いただき、誠にありがとうございました。また、引き続き委員としてご協力いただける皆様におかれましては、計画策定は来年度末ですので、引き続きお力添えいただきますようよろしくお願いいたします。皆様のご健勝と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

事務局：引き続き委員としてご協力いただく皆様におかれましては、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ご退任される皆様におかれましても、今後とも枚方市の取り組みにつ

いてご協力いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

花田会長： それでは、令和3年度第3回枚方市環境審議会を終了します。